

備前市事務事業評価表

事務事業名	国際交流推進事業		コード	担当課	企画課 企画振興班
			05-02-01-02	担当者	川平昌彦
事業実施期間	平成17年度				
総合計画 事業（政策）体系	大項目	住民主体の協働のまちづくり			
	中項目	ふれあい豊かなまちづくり			
	小項目	地域間・国際交流			
	施策	外国人との交流の促進			
電話	0869-64-1871				

事業について	
目的	本市の国際化推進のため、県内の国際化団体と協力するため、会費・助成金を支払うものである。
対象（誰のために）	県内・市内の国際化協会
内容	年会費の支出と助成金の支出

事業の結果				
実施項目	17年度			
	回数など	回数など	回数など	回数など
	(単位)	(単位)	(単位)	(単位)
備前オーストラリア州友好協会会費	1			
件				
県国際交流協会会費	1			
件				
県日中懇話会会費	1			
件				
市国際交流協会助成金	1			
件				

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	50	国庫補助金等		直接事業費		国庫補助金等	
	人件費	0	受益者負担		人件費		受益者負担	
	合計	50	市債		合計	0	市債	
		一般財源等	50			一般財源等	0	

必要人員	0.00	人		人
結果指標①	結果指標名	市国際交流協会繰越金額		
	結果指標量			
	単位			
	対前年比	—		
	事業費	1,062,806	円	円
	単位当たりコスト①	20,000	円	円
結果指標②	結果指標名	県国際交流協会繰越額		
	結果指標量			
	単位			
	対前年比	—		
	事業費	45,513,927	円	円
	単位当たりコスト②	10,000	円	円

事業の成果			
成果指標名	会費・助成金支出効果	式又は説明	加入団体一入会・助成継続団体数
	17年度		
成果指標量	2		
対前年比	—	0.00%	
到達目標値	50	到達目標年度	平成19年度

事務事業の評価		(平成17年度事業)
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である 関係法令等：
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である
	市民ニーズの妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である
	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input checked="" type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である
効率性の評価	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である
	手段の最適化	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている
	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施について職員の見解・要望が反映されやすい
有効性の評価	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している
	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input checked="" type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている
課題認識		備前市国際交流協会は、地域における国際化団体であり、市の国際化事業に協力している。今後も、市民レベルでの国際化が推進することが予想される。県南オーストラリア州友好協会と県日中懇話会、県国際交流協会は、脱会しても特別市として支障がない。
備前市国際交流協会への助成金は、事業の収支報告を受けた後、必要額を助成している。県国際交流協会会費は、備前市国際交流協会も会員となっている。		
備前市国際交流協会の会員は約200名と地域住民が参加している。		

総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 県南オーストラリア州友好協会、県日中懇話会は岡山県国際課が事務局となり、設立以来全市町村に団体会員として呼びかけているが、協会の事業内容が市町村にとって妥当ではなくってきている。しかし、市国際交流協会は、国際化のボランティア団体のため、市が助成しないと継続が困難となる。	評価区分 <A~E> C
------	---	---------------------------

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する（行政資源を集中的に投入する） <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 完了・統合
翌年度結果指標量①		結果指標量②
目標値	成果指標量	100

改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
有効性	繰越額が多い会・事業効果が見えない会への脱会	毎年	財政負担軽減となる

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。